

平成 30 年度 日本学術会議 北海道地区会議 事業実施報告

【運営協議会】

第 1 回地区会議運営協議会

- 平成 30 年 6 月 14 日(木) 北海道大学(札幌市)
- ・地方学術会議について
 - ・平成 30 年度日本学術会議北海道地区会議学術講演会について
 - ・日本学術会議サイエンスカフェの実施報告

第 2 回地区会議運営協議会

- 平成 30 年 10 月 23 日(火) 北海道大学(札幌市)
- ・地方学術会議について

第 3 回地区会議運営協議会(持ち回り)

- 平成 30 年 11 月 5 日(月) 北海道大学(札幌市)
- ・「日本学術会議 in 北海道」の開催について

第 4 回地区会議運営協議会(持ち回り)

- 平成 30 年 2 月 28 日(木) 北海道大学(札幌市)
- ・2019 年度日本学術会議北海道地区会議事業計画について
 - ・平成 30 年度日本学術会議北海道地区会議事業実施報告について

【日本学術会議 in 北海道】

平成 31 年 2 月 16 日(土)9:30~16:45 ANAクラウンプラザホテル札幌(札幌市)

主催: 日本学術会議

共催: (第三部)北海道大学

概要: 第一部 多様性・共生の地域社会を目指して

第二部 日本学術会議及び北海道地区会議の活動について

第三部 Society 5.0 で北海道が変わる(AI・IOT・RT 技術の地方深化)

参加者: 第一部 31 名, 第二部 33 名, 第三部 148 名

第一部(プログラム):

学術シンポジウム

座長 加藤 昌子(日本学術会議第三部会員・北海道大学大学院理学研究院教授)

宇山 智彦(日本学術会議連携会員・北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター教授)

講演「北海道が目指す動物と人の共生とは」

坪田 敏男(北海道大学大学院獣医学研究院教授)

講演「気候変動・人口減少と北海道の生態系の保全」

森本 淳子(日本学術会議連携会員・北海道大学大学院農学研究院准教授)

講演「北海道から挑戦する未来の学びの場のデザイン」

美馬 のゆり(日本学術会議連携会員・公立はこだて未来大学システム情報科学部教授)

講演「女性の社会参加と北海道の今後」

今井 晋(北海道大学大学院経済学研究院教授)

第二部(プログラム):

科学者との懇談会

「日本学術会議の概要説明・活動報告」

山極 壽一(日本学術会議会長・京都大学総長)

「日本学術会議北海道地区会議の活動報告」

寶金 清博(日本学術会議第二部会員、北海道地区会議代表幹事・北海道大学副学長、病院長)

第三部(プログラム):

学術講演会

司会 但野 茂(日本学術会議第三部会員・(独)国立高等専門学校機構理事、函館工業高等専門学校学校長)

挨拶 山極 壽一(日本学術会議会長・京都大学総長)

笠原 正典(北海道大学理事・副学長)

講演「Society5.0 時代における科学技術・イノベーション政策」

山脇 良雄(文部科学省文部科学審議官)

講演「ロボット技術とその智能化～現状と社会実装加速に向けての将来展望～」

浅間 一(日本学術会議第三部会員・東京大学大学院工学系研究科教授)

講演「農業における Society5.0 の実現に向けて」

野口 伸(日本学術会議連携会員・北海道大学大学院農学研究院副研究院長)

総合討論, 質疑応答

座長 但野 茂(日本学術会議第三部会員・(独)国立高等専門学校機構理事、函館工業高等専門学校学校長)

挨拶 寶金 清博(日本学術会議第二部会員、北海道地区会議代表幹事・北海道大学副学長、病院長)

【サイエンスカフェ】

平成 30 年 5 月 29 日(火) 三省堂書店札幌店(札幌市)

平成 30 年 12 月 2 日(日) 紀伊國屋書店札幌本店(札幌市)

【科学者との懇談会】

平成 31 年 2 月 16 日(土) 「日本学術会議 in 北海道」第二部で実施

ANAクラウンプラザホテル札幌(札幌市) 山極会長を囲んで

平成30年度 東北地区会議事業報告

事業名	時期	場所	事業内容
○公開シンポジウム 「東日本大震災後の 10年を見据えて」	平成30年 7月29日(日)	東北大学 川内南キャン パス 文科系総合講 義棟2階 法学部第1講 義室	東北地区会議、日本学術会議第一部、国立大 学法人東北大学 共同主催 テーマ「東日本大震災後の10年を見据えて」 演題①「ひとつの復興、いくつもの復興——社会学からの アジェンダ設定に向けて」(講演:吉原 直樹氏(日本学術 会議連携会員、横浜国立大学大学院都市イノベーション 研究院教授)) 演題②「『ふるさとの歴史』を救う意味—心理社会的支援 としての歴史資料保全の可能性—」(講演:佐藤 大介氏 (東北大学災害科学国際研究所准教授)) 演題③「復旧・復興のプロセスから見た今後の課題—現 場の視点から」(講演:奥山 恵美子氏(前仙台市長)) 総合討論 ※参加者:約 150名
○公開シンポジウム 「AIとIoTが拓く未 来の暮らし:情報化 社会の光と影」	平成30年 8月2日(木)	東北大学 青葉山東キャ ンパス 工学部中央棟 二階 大講義室	東北地区会議、日本学術会議第三部、国立大 学法人東北大学 共同主催 テーマ「AIとIoTが拓く未来の暮らし:情報化 社会の光と影」 演題①「深層学習とその意味するもの」(講演:丸山 宏氏 (Preferred Networks 社 PFN フェロー)) 演題②「AIから量子コンピュータまで先進技術による社会 の变革」(講演:久世 和資氏(日本アイ・ピー・エム株式会 社最高技術責任者)) 演題③「AI/IoT時代の学校教育のあり方」(講演:堀田 龍 也氏(東北大学大学院情報科学研究科教授)) 演題④「東北メディカル・メガバンク計画の目標と進捗状況 —世界最先端のバイオバンクの構築を目指して」(講演:山 本 雅之氏(日本学術会議連携会員 東北大学東北メディ カル・メガバンク機構長)) 総合討論 ◇参加者 約 300名
○東北地区会議 運営協議会	平成31年 2月27日(水)	東北大学 片平キャンパス 本部棟第二会 議室	平成30年度事業報告及び 平成31年度事業計画の審議
○地区会議ニュース の発行(No. 33)	平成31年3月 (予定)		掲載内容(予定) 公開シンポジウム開催報告他

平成 30 年度 事業実施報告書

(中部地区会議)

事業名	期日・場所	内 容	出席者数
中部地区会議	平成 30 年 7 月 6 日(金) 福井市 (福井大学 本部棟 2 階 会議室)	1 中部地区会議運営協議会について 2 地区会議代表幹事の報告 3 学術講演会について 4 地区会議ニュースについて 5 平成 29 年度中部地区会議事業実施報告について 6 次回地区会議の開催について	5 名
(科学者懇談会 各県幹事との 打合せ会)		1 科学者懇談会について 2 科学者懇談会新会員の加入及び幹事の交替について 3 平成 29 年度科学者懇談会収支について 4 日本学術会議第 176 回総会の傍聴について 5 学術講演会の進め方について	5 名
学術講演会	(福井大学 総合研究棟 I 13 階 会議室)	1 開会挨拶 2 科学者との懇談会活動報告 3 講演 (1)「地域と世界をどうつなぐかー日本学術会議の取り組みからー」 日本学術会議副会長 三成 美保 (2)「グローバル化として見たグローバル化ー多様性と均質性が交錯する社会進化の源泉としての地域を考えるー」 福井大学教育・人文社会系部門総合グローバル領域 (国際地域学部担当) 特任教授 細谷 龍平 (3)「災害看護、地方大学での教育と世界」 福井大学医学系部門看護学領域(医学部看護学科担当) 教授 酒井 明子	約 50 名
中部地区会議	平成 30 年 11 月 16 日(金) 津市 (三重大学 総合研究棟 II 2 階 第一会議 室)	1 中部地区会議運営協議会について 2 地区会議代表幹事の報告 3 学術講演会について 4 地区会議ニュースについて 5 平成 31 年度中部地区会議事業実施計画について 6 次回地区会議の開催について 7 地方学術会議の開催について	17 名
(科学者懇談会 各県幹事との 打合せ会)		1 科学者懇談会について 2 科学者懇談会新会員の加入について 3 日本学術会議第 177 回総会の様子について 4 学術講演会の進め方について	17 名
学術講演会	(三重大学 総合研究棟 II 1 階 メディア ホール)	1 開会挨拶 2 科学者との懇談会活動報告 3 講演 (1)「南海トラフ巨大地震の被害想定を踏まえた震災復興計画の検討」 三重大学大学院工学研究科 准教授 浅野 聡 (2)「忍者研究への挑戦」 三重大学人文学部 教授 山田 雄司	約 60 名
地区会議ニュースの発行 (No. 145) (No. 146)	平成 30 年 10 月 平成 31 年 3 月	発行部数 530 部 発行部数 530 部	

平成 30 年度 近畿地区会議事業報告

日 時	場 所	実 施 事 業	講 演 者	備 考
平成 30 年 10 月 20 日(土) 13:00～17:00	京都大学 国際科学イノ ベーション棟 シンポジウム ホール	平成 30 年日本学術会議近畿地区会議学 術講演会「社会脳から心を探る--自己 と他者をつなぐ社会適応の脳内メカニ ズム--」 開会の挨拶 趣旨説明 講演 1 「自己と他者をつなぐ社会脳」 講演 2 「社会脳から見た発達障がい」 講演 3 「社会脳から見た公正」 講演 4 「社会脳から見たギャブル」	伊藤 公雄 日本学術会議第一部会員 日本学術会議近畿地区会議代表幹事 京都産業大学現代社会学部 教授 三成 美保 日本学術会議副会長 日本学術会議第一部会員 奈良女子大学副学長 荻阪 直行 日本学術会議連携会員 京都大学名誉教授 大阪大学脳情報通信融合研究センター招 聘教授 荻阪 直行 菊知 充 金沢大学子どもこころの発達研究セン ター教授 大平 英樹 日本学術会議連携会員 名古屋大学大学院情報学研究科教授 高橋 英彦 京都大学大学院医学研究科准教授	主催： 日本学術会議近畿地 区会議 日本学術会議心理 学・教育学委員会「脳 と意識」分科会 京都大学 京都産業大学 後援： 公益財団法人日本学 術協力財団

		<p>全体討論 「社会脳研究を社会に生かすにはどうすればよいか」</p> <p>閉会の挨拶</p> <p>総合司会</p>	<p>コーディネーター 松井 三枝 日本学術会議第一部会員 金沢大学国際基幹教育院教授</p> <p>荻阪 直行</p> <p>伊藤 公雄</p>	
<p>平成 30 年 12 月 22 日(土) 13:00～20:00</p>	<p>京都府立京都市・歴史館 他</p>	<p>平成 30 年日本学術会議 in 京都 「伝統文化と科学・学術の新たな出会い」</p> <p>第一部 シンポジウム 主催者挨拶</p> <p>実行委員長挨拶</p> <p>対談「伝統芸術と科学」</p> <p>単独講演「アジア化する世界～21 世紀の潮流～」</p> <p>対談「いけばな～日本の知恵の世界発信～」</p> <p>第二部 分科会 分科会 1. 京都市民にとっての科学・学術</p>	<p>山極 壽一 日本学術会議会長 京都大学総長</p> <p>山田 啓二 前京都府知事 京都産業大学学長補佐・法学部教授</p> <p>山極 壽一 土佐 尚子 京都大学大学院総合生存学館特定教授</p> <p>中津 良平 京都大学デザイン学リーディング大学院特命教授</p> <p>池坊 専好 華道家元池坊 次期家元 渡辺 美代子 日本学術会議副会長 科学技術振興機構副理事</p> <p>コーディネーター：坂東 昌子 NPO 法人知の人材ネットワーク・あいんし</p>	<p>主催： 日本学術会議</p> <p>共催： 京都産業大学 京都府立大学 京都大学 公益財団法人国際高等研究所</p> <p>後援： 京都府 京都市 大学コンソーシアム 京都 公益財団法人日本学術協力財団 京都商工会議所 京都経営者協会 一般社団法人京都経済同友会 公益社団法人京都工業会 京都産学公連携機構</p>

		<p>分科会 2. 伝統文化と科学・技術・リベラルアーツ</p> <p>分科会 3. 先端産業と科学・学術</p> <p>分科会 4. 若手研究者は科学・学術について何を考えているのか</p> <p>第三部 産学良縁創出企画 ～あなたの得意は誰かの不得意。 GIVE&TAKE でさくっと協働（コラボ）～</p>	<p>ゆたいん理事長</p> <p>コーディネーター：佐藤 洋一郎 京都府立大学京都和食文化研究センター 特任教授</p> <p>コーディネーター：西本 清一 公益財団法人京都高度技術研究所理事 長・地方独立行政法人京都市産業技術研 究所理事長・京都大学名誉教授</p> <p>コーディネーター：新福 洋子 日本学術会議特任連携会員 京都大学大学院医学研究科准教授</p> <p>進行：宮野 公樹 京都大学学際融合教育研究推進センター 准教授</p>	
平成 31 年 2 月 27 日（水） 10：00～12：00	京都産業大学 むすびわざ館 3 階 301 教室	日本学術会議近畿地区会議運営協議会・ 学術文化懇談会（同時開催）	<p>議題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平成 30 年度事業報告について 2. 地方学術会議「日本学術会議 in 京都」 実施の報告について 3. 平成 31 年度事業計画について 4. 平成 31 年近畿地区会議学術講演会につ いて 5. 日本学術会議近畿地区会議運営協議会 委員の追加について 	
平成 31 年 3 月		日本学術会議近畿地区会議ニュースの 発行 －掲載概要－ （平成 30 年度日本学術会議近畿地区会 議の活動報告）		発行部数は 1,000 部